

NHK大河ドラマ「青天を衝け」を記念して、渋沢栄一にちなんだ商品が登場！

渋沢栄一が若き日を過ごした血洗島(現 埼玉県深谷市血洗島)は、おせんべいやさん本舗 煎遊 深谷本店から車で10分程の場所にあります。郷土の偉人・渋沢栄一にちなんだ下記の商品を期間限定にてご用意致しました。



当店のロングセラー商品「葱みそせん」のパッケージを東京駅の駅舎に使われたレンガを焼いた「ホフマン式輪窯」(日本煉瓦製造株式会社・深谷市上敷面)をモチーフに、栄一のイラストそして深谷市のゆるキャラ「ふっかちゃん」を配したデザインにいたしました。



栄一が生まれた「中の家」では藍を栽培し、染料となる藍玉を製造していました。これにちなみ藍染め仕立てにデザインした掛け紙に、栄一の肖像、大河ドラマのタイトル「青天を衝け」の由来となった若き日の栄一が詠んだ漢詩を配しました。

■オンラインショップでのご注文で、上記掛け紙をご希望される場合、「のし」の選択欄で、「渋沢栄一掛け紙」を選択してください。